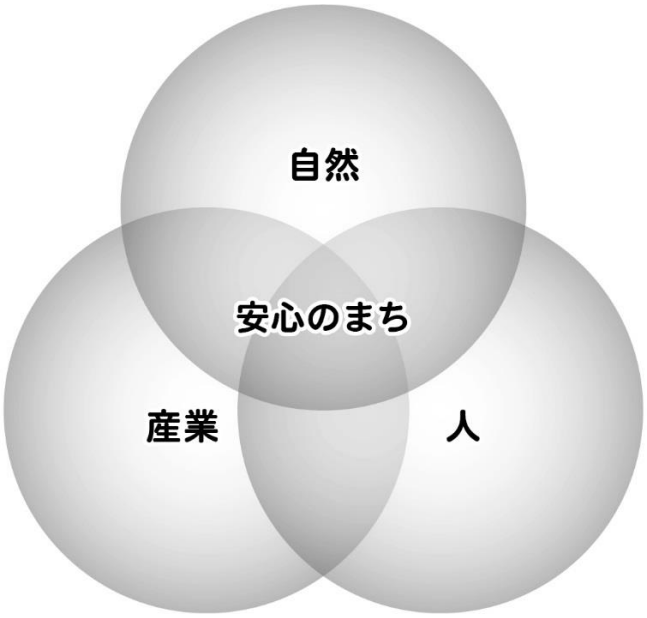
３．産業振興の展望

まちづくりの目標（第２次南魚沼市総合計画の将来像）

「自然・人・産業の和で築く　安心のまち」



産業振興の目標（第２次南魚沼市総合計画）

「豊かな自然を活かし、自然や人にやさしく力強い産業のまち」

「第２次南魚沼市総合計画」では、将来像実現のため基本理念の一つに「力強い産業が育ち、働く魅力がたくさんあるまち」を掲げ、産業振興の目標を「豊かな自然を活かし、自然や人にやさしく力強い産業のまち」としています。

また、総合計画におけるまちづくりの最重要課題の１つである「総合的な人口減少対策」への取り組みとして、平成 27 年（2015 年）「南魚沼市まち・ひと・しごと創生総合戦略」を策定し、政策分野に「力強く魅力的な産業を育て雇用を創出する」を掲げ、その実現に向け分野横断的に取り組んでいます。

本ビジョンでは、この目標を達成するために、この 10 年間を５つの展望のもと統一的な方向性を示し、農林水産業、観光業、商工業が連携を図りながら「若者が帰ってこられる、住み続けられる南魚沼市」を目指し取り組んでいきます。

★展望１　地域の自然・歴史・伝統などの特色を活かした、稼ぐ力の強化

本市の産業を支える礎となっているこの地域の特色である自然・歴史・伝統を、「地域資源」として見直し、地域の魅力として再構築することで、稼ぐ力の強化を目指します。

★展望２　新しいビジネスや雇用の場の創出

経済状況が大きく変動する現代、消費者ニーズは多様化し、商品ライフサイクルがより短くなっています。常に時代が求める消費者需要を掘り起こし、ビジネスに結び付けていかなければなりません。地域内に新たな所得や雇用を生み出す新しいビジネスの創出を目指します。

★展望３　地域の産業を支える人材の育成

企業・事業者を取り巻く経済・社会環境の変化に伴う多様な人材の育成や企業経営者や担い手の高齢化に伴う事業継承への対応が求められています。人口減少という局面を迎え、人材不足が顕著化してきており、一人ひとりの能力を高めることにより創意工夫、新たな取り組みができる人材の育成を目指します。

★展望４　南魚沼市の地域魅力の発信力強化

本市には豊かな自然が育む農産物、商品、サービス、観光、そして地域を牽引する企業など、国内はもとより海外に通じる魅力にあふれています。この魅力を市民一人ひとりが誇りに思い、多くの方に知ってもらうためにも発信力の強化を目指します。

★展望５　働きやすい、暮らしやすい環境の実現

市民が安全・安心して暮らし続けるためには、仕事と生活の調和の実現や、働きながら安心して子育てや介護ができる環境の充実が重要となります。本市が生活の場として、そして働く場として選ばれるために、暮らしやすい、働きやすい環境の実現を目指します。